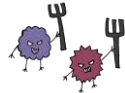


Let's ケアマネいよし

新型コロナウイルス感染症は、2019年11月に中華人民共和国湖北省武漢市で発生し、2020年3月にWHOがパンデミックを表明しました。日本では、2020年1月に第1例が確認され、指定感染症・検疫感染症と決定し対策が取られました。その影響は全世界に及び、前代未聞の事態に……。未だに終息が見えない状況の中で先行きに不安を持つ方は多く、なかなか明確な答えもない中どうすれば良いのかわからない日々ですね。



伊予市主任ケアマネ連絡会では例年、スキルアップや交流の機会として年に3回の連絡会を行ってきましたが、本年は開催は難しいのではという意見もあり、皆様へ向けて広報誌を発刊してみても？という事に……。これは、一つの紙面に利用者様とのかかわりの中で使える知識や情報を掲載することで、一助になればと言う想いの結晶です。ご当地の社会資源の情報やそこに関わる方からのご意見や宣伝も掲載していこうと思います。

また、より興味を持って読んで頂ける様にマンガや写真なども取り入れていこうと思っています。堅苦しい事だけでなく、読むと「ほっとできる新聞」を目指していきたいと思っています。購読したご意見なども頂ければより良い紙面へとステップアップ出来ると思います。よろしく願いいたします。



さて？どうしましょう・・・

そもそも伊予市主任ケアマネ連絡会って？

vol.1

これからの時期、インフルエンザに対する予防接種や感染予防についての啓発を行う時期ですね。但し今年は3密回避や手洗い・マスクの徹底等、十分な周知は出来ていると思われれます。では、発熱や体調不良が生じたときの対応についてはどうでしょう？

例年であれば、38.0℃程度の発熱があったり関節痛などを訴えればインフルエンザを疑い、かかりつけ医へ連絡した上で受診を促したり往診を手配したりしていました。

しかし！今年はどうでしょう……。高熱という状態については、「コロナ!？」と疑って「帰国者接触者相談窓口」への電話連絡をお勧めしますよね？この秋から冬にかけてはどのように対処すればいいのでしょうか。

厚生労働省等から発出されている対応等を踏まえてちょっとご案内します。

裏面を御覧下さい



伊予市内の事業所に勤務する主任ケアマネが活動するために集まっている会です。例年、地域の事業所の方やケアマネさん達との連絡会を開催するべく企画運営を行ったり、地域課題の発掘や解決に向けた方策の検討などを、定期的(毎月第1金曜日)に集まって話しあったり検討したりしています。

これまでは・・・

地域の困り事アンケート

あったらいいな！こんなお助け。の調査

運転免許返納に関する研修

施設ケアマネさんとの交流(いもたき会)

こんなことを行っています。



これからは・・・

施設、居宅関係なくケアマネさんが何でも相談できて、楽しく交流出来る場を定期的に開催できるようにしていきたいと思っています。

メンバー紹介

居宅伊予あいじゅ

居宅伊予診療所

伊予市社協居宅

居宅ケアフル伊予

居宅しんかわ

居宅なかやま幸梅園

伊予市長寿介護課

伊予市地域包括

谷本 美和子

竹村 里美 武田 こずえ 宮栄 久美子

西 禎宜(よしたか)

茂川 久子

向井 操

滝下 八千代

伊予市長寿介護課

福島 淳太

小笠原 はるみ

横田 弘美



子どもから高齢者まで幅広い世代の地域交流の場として利用できる集会所と、介護予防の拠点となる生きがい活動センターを兼ね備えた複合施設が、なかやま農業総合センター跡地に完成し、令和2年9月1日に開所しました。



中山生きがい活動センター



集会所



中山コミュニティセンター

ここ、知ってる？



簡単な脳トレや体操、レクリエーションなどを行う介護予防教室や社会的孤立の防止を目指した生きがい活動を行います。

地域の会合や趣味・サークル活動などさまざまな用途に活用できます。
※要予約・利用料必要です

利用方法や料金などは、中山コミュニティセンターへお問い合わせ下さい。

なかやま幸梅園ホームページでも確認できます(☎967-0809)



さて？どうしよう・・・ vol.2



厚生労働省は9月、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行に備え、発熱症状のある患者が受診する際の手続きについて、まず近くの医療機関に直接電話で相談し、検査や診療ができる医療機関を紹介してもらう体制を10月中に作るように都道府県に対し通知をしています。二つのウイルスに同時に感染する可能性は低いですが、症状が類似している患者についてインフルエンザか新型コロナかを区別する必要があります。

流行がない地域では、インフルエンザの検査で反応があればインフルエンザの治療をし、反応が無ければ解熱や水分補給などの対症療法をしながら数日後に再度検査を受けるように指導するのが妥当とされています。

では、それぞれの違いは？

共通の症状は、発熱又は発熱と悪寒 咳 息切れ又は呼吸困難 疲労(疲れ) のどの痛み 鼻水または鼻づまり 筋肉痛や体の痛み 頭痛 一部の人は嘔吐や下痢を起こす可能性があります。

症状が現れるまでの期間は？インフルエンザは通常、感染後1～4日で症状を発現します。新型コロナウイルスは一般的には感染5日以降に症状が現れます。感染後、早くても2日間または14日間感染後のように症状が現れるまで非常に時間がかかる場合があります。

感染の拡大は両者とも人から人へ、互いに密接に接触している人々の間で広がる可能性があります。飛沫や飛沫物などに接触する事によって感染すると言われます。

最後に予防と治療ですが、インフルエンザはワクチンがあり、抗ウイルス薬があります。反してコロナウイルスには開発中と言われるワクチンがありますが実用がいつになるのかは明確ではありません。治療としてはレムデシビルと言う抗ウイルス剤が治療法として検討されているものです。いずれにしても、コロナウイルス感染症については、予防も治療も薬に頼ることは難しいという事です。



編集後記



絶賛募集中！ 詳しくは包括 横田までお気軽に！

皆さんの周りのお困り事、仕事に限らず 相談してみませんか？

こんなふうにしたら案外 成功しちゃった！

瓢箪からコマのような事例！ など皆さんにお披露目、ご紹介してみませんか？

ご連絡は…伊予市包括 横田まで 909-6260

☒hiromi.yokota@kujira-swc.jp



学校新聞以来の広報誌編纂に関わることになり、加齢の痛みを思い知ることが出来ました(涙)。昨今のコロナ対策には辟易としますが、自分自身の事以上に配慮が必要でストレスも疲れもマシマシセル。今年度の次回発行は3月発行予定です。次年度以降は年3～4回発行を考えています。欲張らず、楽しめる紙面を目指して情報収集や取材に！お楽しみに！ 担当：伊予市包括 横田